



保健だより

2025年6月1日
尚徳福祉会 末長こぐま保育園
看護師

梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、もともと体調を崩しやすい時期でもあります。
過ごしやすい環境作りに配慮し、お子さまのようすの変化に気を配っていきましょう。

〈6月4日はむし歯予防デー〉

歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。毎食後すぐに磨く習慣をつけ、必ず最後は大人が確認するようにしましょう。
虫歯予防の4つのポイント：①食後30分以内の歯磨き②栄養バランスの良い食事③規則正しい生活習慣④定期的な歯科検診とされています。



6月11日 歯科健診

～歯科健診の項目～

- 歯並び・かみ合わせ・あごの関節に異常はないか
- 虫歯はないか
- 歯垢が付いてないか
- 歯肉が腫れていないか

健診の日、朝食後、丁寧に歯みがきをしてきましょう。

園医健康診断の予定

6月 6日(金) 3歳児園医健診
前回健診欠席児・新入园児
6月 11日(火) 歯科健診(年1回)

注意事項

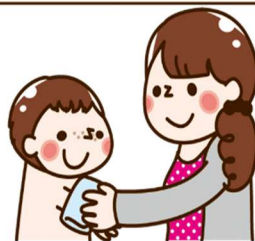
全クラス内科健診は水遊び前の健康確認になります。お昼ごろの予定です。
歯科健診は、9時30分から始まります。
9時までに登園をお願いいたします。

※予防接種した方は健やか手帳に記入をお願いします。



～ 夏のスキンケア ～

アトピーやあせも、虫刺され、すり傷、などを手で触ったりかいたりすると皮膚の表面に細菌が着いて繁殖し、皮膚がただれたり水ぶくれになったりします。原因は、黄色ブドウ球菌によるものです。特に水ぶくれの中には菌がたくさんいるといわれていますので、かき壊しには注意が必要です。
この菌は高温多湿を好むため、夏になると流行します。



ただれた部分を触った手でからだの他の場所に触れると、感染が広がります。
とびひになったら早めに受診し、抗菌剤等の処方薬をぬりガーゼなどで覆って、患部に直接触れないようにしましょう。かさぶたにも感染力があります。
子どもの間で感染しやすいので、家庭でもタオルの共有や、兄弟との入浴は控えましょう。かきむしり予防のため虫刺されや湿疹などの痒みには早めに薬を使うなどして、とびひにならないように注意が必要です。
汗をかいたらこまめに着替え、爪は短く切り、毎日シャワーを浴びて体を清潔に保つことが一番の予防法です。

＊とびひの状態により水遊びを中止することがあります。早めに治療しましょう。